

大槌発

JR山田線の移管後を協議

三陸鉄道への移管が決まっているJR山田線宮古・釜石間55.4キロの沿線4自治体の会議が大槌町役場で開かれました。移管に伴い提供されるJRからの協力金30億円についてJRに比べて上



がる運賃の割引措置など5項目に使うことで合意しました。割引は通学定期を使う学生や

通院に使う高齢者に配慮したものになります。また、試算では協力金が15年ほどで無くなる見込みのため、開業6年目から沿線自治体の負担金を加え20年間という長期で活用することになりました。

(2/2 ニュースエコー)

盛岡発

内陸部の災害公営住宅

内陸部に整備される5つの災害公営住宅の建設場所が決まりました。県営が盛岡市月が丘2丁目と一

関市萩荘に、市営が花巻市上町と遠野市中心部に建てられます。県営2か所と花巻市はアパートで、遠野市は長屋と戸建てで



整備されます。入居の仮申し込みは今月13日から24日までで県営は盛岡の県建築住宅センター、花巻市と遠野市はそれぞれの市役所で受け付けます。

(2/3 ニュースエコー)

宮古発

山田宮古道路 トンネル貫通

復興のインフラとして整備が進む山田宮古道路のうち宮古市にある延長491メートルの津軽石トンネルが事業費およそ20億円で工事着



工から1年3か月で貫通しました。道路の完成は来年度を目指していて、これが

出来ると宮古市金浜から山田町船越までの約27キロが一気に繋がることとなります。(2/3 ニュースエコー)

大船渡発

特別純米酒 仕込み体験

陸前高田で被災し大船渡で酒造りを再開した酔仙酒造で、20人が参加して陸前高田市で生産された

「ひとめぼれ」を使い特別純米酒「多賀多」の仕込み体験が行われました。参加者は酒を発酵させるタンクに麹や



蒸したコメを入れ長いヘラでかき混ぜるなどの作業をしました。仕込んだ酒は今月末から搾り作業が行われ、来月下旬に販売されます。(2/4 ニュース)

陸前高田発

店舗再建予定地で説明会

陸前高田市では被災した中心部のかさ上げ工事が進み、20店舗が入る複合商業施設の建設が進んでいます。その隣接する商業エリアに出店を予定して

いる商店主や事業者30人が集まり、土地の引き渡しに向けた説明会が

開かれました。建設予定地を訪れた商店主たちは、引き渡しの時期や周辺道路について説明を受け具体的なイメージをつかんだようで着工の日を楽しみにしていました。(2/6 ニュースエコー)



宮古発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

みやこハーバーラジオの箱石文彦さんが、今月26日に宮古市魚市場特設会場で開かれる「第15回宮古毛ガニ祭り」について伝えてくれました。毛ガニのほか旬の海産物が並ぶ会場では、アツアツの毛ガニ汁を無料で300食配る「毛ガニ大鍋お振舞」が目玉! 更に1分間で最大4杯まで釣ることができる「毛ガニの一本釣り」や毛ガニをゲットできる「輪投げ」も人気ということです。箱石さんは「冬の味覚、宮古の毛ガニをたくさんの方に楽しんでいただきたい」と話していました。(2/8)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122